THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2016-2017)
国際会長主題：“Our Future Begins Today ”「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア会長主題：“Respect Y’s Movement”「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事主題：ワイズ魂で　更なるワイズの活性化を
中西部部長主題：世界をみつめ、地域とあゆむ
クラブ会長主題：－響き合う心と心－　さらに

Monthly Bulletin
第 242 号
2017 年 3 月

聖書のことば
わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。
（コリントの信徒への手紙二　４章 18 節）
選者　藤井　弥生

３月第１例会プログラム

日時：2017 年３月８日（水）18:30～20:30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　藤好　基子

1. 開会点鐘　杉浦眞喜子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　藤井　弥生
4. ゲスト・ビジター紹介　杉浦眞喜子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話 *「お茶の中に見えるもの」*
   ガイセ・キキさん
8. お誕生祝い
9. YMCA の歌
10. 閉会点鐘　杉浦眞喜子会長

例会当番（D）　受付当番（A）

２月例会　20 周年記念祝会報告

なかのしまらしい記念祝会

藤好　基子

立春を過ぎたとはいえ、大寒波到来の日の２月 11 日（土・祝）に「大阪なかのしまワイズメンズクラブチャーター20 周年記念祝会」がホテルグランヴィア大阪で開催されました。前日よりの雪の予報にお越しくださる方々の交通路を心配しておりましたが、160 余名の方々がお祝いに駆けつけてくださいました。

第１部は開会、記念礼拝です。少し緊張気味の杉浦会長はお着物姿で、本日を迎えることが出来た喜びを込めて鐘を鳴らしました。メンバーは蝋燭を手に入場し、思いが詰まった「みんなの祈り」を読みました。参加して下さった方々のお立ち会いの元、この礼拝を心をこめて守りました。

第２部はアトラクションです。中村健さん・徹さん親子のトーク＆ミニコンサート『発達障害を考える～音楽とともに～』と題して、健さんのお話しと、徹さんと健さんのピアノ演奏に心を奪われました。

【次頁に続く】

ガイセ・キキさんプロフィール

チリ・サンチアゴ生まれ。
チリ大学で文化人類学を専攻。
ハワイ大学で日本文化を学び在学中に同志社大学に半年留学。
その後、裏千家学園みどり会で茶の湯を学ぶ。
陶々舎と名付けた古民家で、茶会など様々なイベントを開催している。

２　月　統　計

第１例会出席者数	例会出席率	Ｂ Ｆ 統 計
メンバー　19 名	出席者　19 名	日本　350ｇ　累計　350ｇ
ビジター　129 名	メイキャップ　０ 名	外国　37ｇ　累計　37ｇ
ゲスト　９名	合　計　19 名	現金　円　累計　円
コメット　１名	在籍者　20 名	提供者：今井、桑原、藤好、吉田、渡辺
合　計　158 名	出席率　95%	

所々に童謡の音や、コマーシャルの音についてのお話しなど、ユーモア溢れるお話しをはさみ、豊かな感情を優しい音、力強い音に乗せて私たちに届けていただきました。発達障害の方すべてが才能を開花するとは限りません。ご本人の度量は勿論ですが、ご家族、環境、適切な指導者があってこそと感じました。

第３部は祝宴です。思わぬ出席者数で、お部屋が２つに分かれてしまいました。それでも、一同、西野中西部部長の乾杯にはシャンパングラス片手に集まり、笑みを交わし乾杯！　久しぶりにお会いする方々とお話しが弾んで、飲み物もどんどん消費されました。大阪なかのしまのOG も多く参加してくださったことは、現メンバーも嬉しい一時になりました。

20 周年記念祝会を記念して､｢大阪 YMCA インターナショナルスクール 15 周年記念事業｣へ杉浦会長から大阪 YMCA 末岡総主事へ献金をお渡ししました。ワイズメンズクラブは YMCA の働きを支えるという役割を改めて思いました。

DBC の京都トゥービークラブさんから花束をプレゼントしていただき、メンバー一同大感激！

鳥居実行委員長の挨拶は､鳥居さんらしい言葉で皆さまへ、そしてメンバーへ向けてでした。再び登壇した杉浦会長の感謝のこもった閉会挨拶と点鐘でお開きとなりました。

その後、東京たんぽぽＹサービスクラブさんと、京都トゥービークラブさんと DBC 交流茶話会を楽しみました。DBC 交流を続けてきた喜びを味わう貴重な時間となりました。

どこを切り取っても " なかのしま " らしい記念祝会となった一日でした。

お祝いメッセージ（抜粋）

・オードリ・ギルグさん（元メンバー）

心よりなかのしまクラブの 20 周年記念をお祝いいたします。

私たちは組織の目的と YMCA との重要な関係について共に学びました。私たちは日本だけでなく海外にもプログラムやプロジェクトを展開しました。それらは意義のある楽しいものでした。

私は多くの新しい経験をあなたがたと分かち合うことができて深く感謝しています。

５周年記念の時、会長としてお祝いできたことも名誉なことでした。言葉を完全に理解できていない私に対して忍耐深く接してくださったことを感謝しています。決して忘れません。本当にありがとう！

特に 2011 年､私が日本を去ってからも変わらぬ友情を保ってくださっていることはありがたく、それは私にとってとても意味のあることです。

さて、あなたがたは 21 年目に一歩を踏み出しました。私はあなたがたがクラブのチームワークとエネルギーを示し続けられますようにと祈っています。私はブリテンを通してあなた方の新しい事業を楽しみに待っています。私は出来得る限りあなたがたの事業をサポートし、目に見えない形で参加することを約束します。

神様のご加護がありますように！　皆様が３つの T（時間、才能、財）を捧げることで新たな行動を起こされることをお祈りしています。

・藤井寛敏さん（元国際会長）

日頃よりワイズ運動発展の為、ご奉仕、ご尽力、心より感謝申し上げます。貴クラブの創立 20 周年の晴れの日を迎えられ、心からお祝い申し上げます。

数年前、貴クラブでお話しをさせて頂いて以来、皆様と親しくさせて頂き、すっかりなかのしまクラブファンになってしまいました。皆様の人としての品格と知性、女性としてのしなやかな品性と感性、あたたかさに溢れた皆様にすっかり魅了されてしまいました。例会に多くの男性ゲストが訪れるのも私と同じように感じる方がいらっしゃるからでしょう。

私にとっては貴クラブのブリテンが主なる情報源でありますが、クラブの運営やプログラムからはクラブの中心に何か目に見えない大黒柱が貫いているように感じております。

活発なクラブ内の活動だけでなく、多くの人材を西日本区や部に輩出され、その発展に貢献されております事は大変すばらしい事だと思います。

来るべく次の 20 年に向かって常に課題を見つけ､新鮮に、ますますご発展されることを心からお祈りしております。

なかのしまの 20 年

杉浦　眞喜子

9.　3人の先輩

最後に、この私たちの 20 年の歩みの中で忘れてはならない３人の大先輩を紹介しておきたいと思います。それは、山地和家子さん、オードリ・ギルグさん、今井利子さんです。正確には存じ上げないのですが、３人とも現在 80 歳代中頃、同年代です。

山地さんについては、このコラムで何回も紹介させて頂きましたが、チャーターメンバーで、なかのしまのミャンマー支援プログラムのきっかけを作り、常にそのプログラムの中心にいて下さった方でした。山地さん無くしては、なかのしまのミャンマー支援プログラムはありませんでした。山地さんは悩みつつも、「ワイズの中でのなかのしまのミャンマー支援」を理解しようとして下さっていましたが、最後は「なかのしまにかけるお金、ミャンマーのために使いたい」とおっしゃって、2013 年６月に退会なさいました。

ギルグさんもチャーターメンバーです。宣教師としてまた梅花女子大学の教授として長く日本でお仕事をなさっておられた方でしたが、なかのしまでは、決してでしゃばることなく、私たちをリードしようとなさることもなく、私たちと全く一緒に、そして積極的にクラブ、部、区の行事に参加し、2001-02 年度にはクラブ会長を、2005-06 年度には西日本区ファンド事業主任をなさいました。また、なかのしまのオピニオンリーダー的存在で、大事な時に、ギルグさんの一言で決まったこともよくありました。決して曖昧にしない、安易な妥協もしない、でも決して強引にはなさらない、毅然としていて、やさしいギルグさんが、私たちは大好きでした。2006 年 6 月退会され、2011 年アメリカへ帰国されましたが、私は今も「ギルグさんならどうおっしゃるかな？」と考えることがよくあります。

今井さんは、このコラム No4 にも書きましたように、2003 年に転入会して下さったワイズの大先輩ですが、決して先輩面することなく、気さくに私たちの仲間になって下さっています。「他クラブ訪問」の面白さ、楽しさを私たちに教えて下さり、今も率先して他クラブ、他部を訪問し、たくさんのワイズの仲間との交流を続けていらっしゃいます。そしていつもメンバー一人ひとりのことを優しく気にかけて下さる今井さんです。私たちは、ワイズの先輩として今井さんを大事に思いつつ、なかのしまクラブメンバーでいて下さることを誇りに思っています。

この３人の方は、それぞれ関わり方は違っていますが、なかのしまの 20 年になくてはならない方達でした。私たちは誇りに思いつつしっかり記憶にとどめておきたいと思います。

《《《　お知らせ　》》》

◎浅川さん（藤好さん友人）から BF 使用済み切手を頂きました。感謝。
◎平松恒子さん（元メンバー）から献金と BF 使用済み切手を頂きました。感謝。
◎上原玉音さん(東京クラブ)から郵送用切手を頂きました。感謝。
◎清水さん（今井さん友人）から献金と BF 使用済み切手を頂きました。感謝。

アクティブに毎日を！
～YMCA シニアプログラムを通して

大橋　昌美

少し勇気を出して挑戦、そして感動体験を

だんだん年齢を重ねるごとに「もう若くないからできない……」「こんな年だし今さら始めるなんて……」「若ければチャレンジできたけど……」などと言ってしまうことはないでしょうか。私自身も、つい思うこともあります。

毎年シニアツアーとして、阿南海洋センターでカヌーに乗ったりヨットに乗ったりと、海のプログラムを２泊３日で行っています。

みなさん参加を申し込むまでは、「海に入るなんて大丈夫かな」「今さら水着を着るなんて……」「そんなこと無理……」という気持ちでいっぱいです。でも、例えば友人が「とても楽しいから一緒に行こう、大丈夫！」と誘うことや、私たちが安心して参加できることを伝えることで、「一緒に行ってみようかな」という気持ちを持ってもらうことができます。

そうすることにより、今まで水が怖かったり、何年も海に入ったことがなかったり、またカヌーなんて乗ったことがなかった方が、思いきって仲間と一緒に挑戦し体験することで、できたという感動や仲間と過ごした楽しさを体験し、行ってよかった、やってみてよかったと感じることができます。

年齢など関係なく、どんなことでもいいので「ちょっとやってみたい」という気持ちを大切にし、少しの勇気を出して挑戦してみることで、新しい発見や感動が見つかるのではないかと思います。少しでも挑戦したいという気持ちを実現できるように、友人や家族そして私たちスタッフが少し背中を押して、一歩前へ踏み出すお手伝いができたらと思っています。

YMCA ニュース

☆第 287 回　早天祈祷会

日時…2017 年３月 17 日(金)7:30～8:30
証し…大塚　由実さん(大阪 YMCA 中高齢者事業資格研修センター事業長)
場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル

☆防災セミナー「西区防災」

日時…2017 年３月４日(土)13:30～15:30
場所…大阪 YMCA 会館
講師…重松孝昌教授（大阪市立大学　都市防災教育センター）
内容…「災害に遭う」ってどういうこと？「避難する」ってどういうこと？災害に関する知識は少しあっても、実際に起こったらどう行動すればいいのかを一緒に考えてみます。
申込…参加費無料　以下のメールかＦＡＸでお申し込みください
mail：obata-hanae@osakaymca.org
FAX：06-6443-7510
主催…土佐堀ＹＭＣＡセミナー委員会
協力…西船場連合振興町会

３月３日のひな祭りの期間に船場界隈の各レトロビルで旧家に伝わるお雛様の展示があるようです。少し暖かくなるこの春先にのんびり巡るのもいいですね。すてきな発見があるかもしれませんね。

大橋昌美

ニコニコ献金　2月　14,080 円

〈ニコニコメッセージ〉―　2月例会　―

☆20 周年おめでとうございます。みなさん、お若い！！お美しい！！益々のご活躍をお祈り致します。
（OG：重松志津子）

☆20 周年の記念で懐かしい方々にお会いでき、素晴らしいピアノ演奏に触れ、元メンバーの私にも皆様温かに接して頂きありがとうございます。（OG：平松恒子）

☆おめでとうございます。元気でこの先の５年、10 年目指して下さいね。（会友：吉野美智子）

東京たんぽぽＹサービスクラブ

☆チャーター20 周年を迎えられ心よりお喜び申し上げます。貴クラブのパワーを頂き、我クラブももう少しガンバリます。５月に 15 周年を迎えますのでお会いできるのを楽しみにしています。（越智京子）

☆20 周年おめでとうございます。盛大なお祝い、さすがなかのしまクラブ、益々の発展をご祈念申し上げます。
（服部節子）

☆20 周年おめでとうございます。すばらしい祝会でした。今後もすばらしいご活躍お祈り致します。（中澤正子）

京都トゥービークラブ

☆中村徹さん、素晴らしかったです。実は私の長女はお父さんの中村健教授の教え子でした。覚えて頂いてました～！
（小幡　弘）

☆心温まる 20 周年例会でしたね。（洪水浩巳）

☆20 周年おめでとうございます。半年遅れで TOBE も 20 歳になります。（田中和幸）

☆20 周年おめでとうございます。これからも、おたがいパワーアップして、おもしろい関係をつづけていきましょう。
（古田裕和）

☆20 周年おめでとうございます。これからも末永くよろしくお願いします。（松﨑和彦）

☆20 周年おめでとうございます。DBC のなかのしまさんとお会いできてうれしいです。（宮田雄輔）

☆いつも合同例会楽しみにしています。今日は、それも 20 周年記念祝会ということで、心から楽しめました。シンプルイズベスト。原点に返りました。（村澤功三）

☆20 周年おめでとうございます。これからも楽しくすてきな交流を続けていきたいと思っていますので、宜しくお願い致します。（安井基晃）

☆チャーター20 周年おめでとうございます。10 年前の DBC 締結時の想いを心に刻み、さらに交流を深めましょう！！（山内　哲）

☆20 歳おめでとうございます。いつまでも若々しく楽しくお付き合いしましょう♡（吉田真理）

☆20 年おめでとうございます。いつも若々しいみなさんを見習いたいです。歳をとっても若井でした。（夜だけ若井です。）（若井克俊）

大阪なかのしまクラブ

☆東西交流会、20 周年記念祝会とどちらも盛会で、ほっとしています。皆様、お疲れさまでした。（生雲）

☆20 周年記念の日。チャーターの方、OG メンバー、日本区のワイズメンがなかのしまクラブを祝ってくれる。この日からまた責任をもって世のため、人のため、ワイズのため、心を一つに励みましょうね。（今井）

☆20 周年の記念会は、幸せな時間になりました。エネルギーをたくさんもらいました。感謝一杯です。（江見）

☆OG の方と思い出話に懐かしい歩みを思い浮かべながら～。一日本当に盛会で良かったですね。（大岸）

☆20 周年記念祝会は、本当にステキな会で私にとってもとてもいい経験になりました。（大橋）

☆「乙御前」という銘の茶碗を見にいった。読みは「おとごぜ」、意味はお多福さん。銘のとおりまーるい線の愛らしい茶碗だった。色はトキ色というべきか？　作者は本阿弥光悦。それにしても「おたやん」とは！　楽しいなー。
（国友）

☆この冬は雪がよく降りましたが、西宮は残念ながら積もりません。トゥービーの吉田さんに、バケツを被った可愛い雪だるまの写真を見せて頂いて、子どもの頃に作ったのを懐かしく想い出しました。（桑原）

☆20 周年無事に済んで、よかった！みんなから「よかったよ！」「ステキだった」と言われて、うれしい私です。
（杉浦）

☆20 周年盛大に行われ、なかのしまクラブのメンバーの力強い団結力と、友情で、素晴らしい式典と祝会が行われ、入会 10 年のわたしも鼻高々です。良かった！（武井）

☆20 周年のお祝いに中井先生と之智君が参加してくださり、とても嬉しかったです。（武井美帆）

☆成人式を迎えたなかのしま、メンバーとして参加している私も少しは大人になれているかな？（鳥居）

☆２０周年祝会、たくさんの方にお祝いをしていただき、とてもうれしかったし、楽しい一日でした。（藤井）

☆何と忙しい２月でした。寒波到来とは言え風邪もひかず、20 周年記念祝会を無事に終え……眠たい日々です。（藤好）

☆2 月 11 日はコーフンしていたというか、なんだかふわふわと夢見心地でした。よかったねー。新たな歩みだし。感謝します。（保田）

☆20 周年記念行事が感動的で、ますますなかのしまクラブが好きになりました。（山佐）

☆空はもう春の明るさだけれど、桃も桜もマダマダだ。もうちょっと寒さを我慢するかな？（吉岡）

☆沢山の方々からのお褒めの言葉と羨望（と感じた）の眼差しは、なかのしまの人気度と底力とを感じさせたからかしら？なあんて、なかのしまーの自画自賛の私です。（吉田）

☆チャーター20 周年の祝会が無事に終えられたことを感謝いたします。（渡辺）

２月第２例会報告抄

日時：2017 年2月 15 日（水）18：30～20：30
場所：大阪ＹＭＣＡ　504 号室
出席者：16 名

1．20 周年記念祝会について、報告・感想・反省などを話し合い、参加者へのお礼状発送等、残務作業について検討した。
2．5月戸外例会は予定を変更し、東京たんぽぽクラブの 15 周年記念祝会の開催状況などを勘案して決定することとした。
3．ファミリーコンサートについて実行委員会より進捗状況の説明が有り、チラシ及びチケットを配布してアピールに努める事を申し合わせた。
4．次々期会長を國友朝子さんに決定、承認した。
5．「アトリエゆうハウス」を「応援」の対象としたいとの提案があり、徹底的な話し合いのうえ、了承された。

編　集　後　記

春に先駆け凛として咲き誇る梅の花は、どことなく寂しげである。その様は、梅を愛した菅原道真の面影に重なる。